



こんにちは。株式会社 SPI あ・える倶楽部の篠塚千弘です。
 今年の夏は本当に暑かったですが、すっかり秋に季節が変わりました。
 耳を澄ますと、セミの鳴き声が変わって、草むらで虫の音が聞かれるようになりました。
 風に揺れる木の葉もどこか秋の音に聞こえます。空も高いです。季節の移り変わりは、
 いろんな音や色の中で感じる事ができるようです。
 季節をどんな想いで過ごすかでもっと楽しめるということ、年を重ねて気づきました。

自分の人生の今年の秋は、去年の秋でも来年の秋でもない、「今年の秋」。今の自分の目に映る景色、耳に聞こえる音、頬に感じる風、おいしいと思う食べ物、楽しい語らい、心地よい音楽、ため息が出ちゃう絵画、お腹の底から笑えるユーモア、愛おしいと思う気持ち、、、などなど、「今年の自分の秋」を、秋に限らず「今」を味わいつくしたいものですね。あ・える倶楽部のお客様も、とっておきの秋を探しにトラベルヘルパーと一緒にそれぞれのお出かけしています。

トラベルヘルパーと一緒に 介護旅行

97歳 思い出の海で海水浴

先日、デパートで「これなら長く着られそうだわ」と、花柄の水着を購入された97歳のS様。いよいよ海水浴です。場所は千葉の房総、S様のふるさとの海です。新しい水着がともお似合いです。「なつかしい」「幸せいっぱい」と、S様。水陸両用車いすに乗り換え、ゆっくり水に慣れながら、海に入ります。波打ち際から沖に出て、穏やかな海に、ほっとされ、緊張が解けたご様子。ふるさとの海に揺られ、なつかしい景色をながめ、S様は、どんなことを考えていらっしゃったのでしょうか。



ご一緒した遠坂トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

真夏の陽射しが照りつける南房総。青い空と南風に誘われて瀬戸浜の海水浴場にやってきました。今日この日のために新調された水着、ホントにお似合いです。海の家でしばしリラックスされ、いざ海へ！最初はいささか緊張された面持ち。打ち寄せる波にゆられビックリされる場面もありましたが、おだやかで静かなみなもにゆられ、はたまた幼少を過ごされたなつかしい海に安堵されたのでしょうか、ことば少なに束の間の海水浴をご堪能されたご様子でした。“来年の夏は、もっと沖までいきましょうね～”との問いかけに、“そおーねえ～♪”と笑みで応えられたS様。来年の夏海もきっと、S様の里帰りを待っていてくれることでしょう。

尾内トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

今回は思い出の千倉の海に入りたい！というご希望を叶える旅でした。水着に着替えいざ海水浴へ！海の家では浜の景色をご覧になって「懐かしい～」と眼を細めていらっしゃいました。海水が「冷たい」とのことが入った時間は少しでしたが、懐かしい海に入ることができました。何度も「幸せいっぱい」「ありがとう」とおっしゃっていました。また、来年も再来年も来ましよう約束をしてくださいました。

スーちゃんとおはるさんの アメリカ・カナダへ〇〇〇〇旅行



【スーちゃんとおはるさんのアメリカ・カナダへ〇〇〇〇旅行】、、、このツアータイトルは、ご出発前にご夫妻が付けてくださったものです。

旅の目的…ご主人様「旅を楽しむ奥様の喜ぶ顔が見たいから」

旅の目的…奥様「ご主人と一緒にアメリカ、カナダ旅行を楽しみたい」

とても仲の良いご夫婦のご旅行に2名の男性力持ちトラベルヘルパーが一緒しました。行程は下記のとおり。10日間の旅です。

関西空港→サンフランシスコ→ソノマ→サンフランシスコ→トロント→ナイアガラ
フォールズ→トロント→カルガリー→ジャスパー→カナディアンロッキー→バンフ→
カルガリー→サンフランシスコ→関西空港

ご夫妻は以前、山男・山女として日本各地の山に登られていたそうです。ご主人は絵心もあり日本画を描かれていたそうです。奥様は植物に興味をお持ちで行く先々でガイドの説明に耳を傾けておられました。ですから今回のカナディアンロッキーのご旅行はご夫妻にとって良い刺激、良い思い出となるのではないのでしょうか。

ご主人には引き続きリハビリを続けていただき車いすで行く山小屋の旅など楽しんでいただけたらと祈念する次第です。と、古矢トラベルヘルパー。



熊さんと写真撮影♪
左手前が古矢トラベルヘルパー、
後ろが伊藤トラベルヘルパー

毎日お食事を楽しみにしておられ、美味しい食事にも満足されておられましたが、今回の旅行は、美味しい食事、きれいな景色を中心に、癒やしを目的としていたと仰って、喜んでおられましたが、私も古矢氏も今頃今回の旅の目的を知って、もっとスケジュールを絞ってゆっくりご案内できれば良かったと反省いたしました。とは、伊藤トラベルヘルパーの弁。

美味しいもの、美しい大自然の景色、を、とても仲良く（時々ペアルックで！）ハードなスケジュールでしたが、お二人ともお元気でご帰国されました。



熱海で家族旅行 短歌も詠まれました

熱海へ一泊二日で家族旅行です。熱海へ行く車内では、じっと外の景色を眺めていらっしやいました。熱海のホテルから見える海を眺め、「あれは初島ね？」と、短歌手帳と鉛筆を手に取りすらすらと短歌を詠まれました。お風呂は海を見ながら貸切風呂。「ああ、気持ちがいい。」と、しみじみとおっしゃって、にっこりされました。そして、家族皆でにぎやかに、笑顔、笑顔のお夕食です。翌日は思い出の佐佐木信綱の旧居「凌寒荘」へ。たくさんのお料理でもてなして下さいました。また、短歌の雑誌を読まれたり、短歌の話題は尽きません。ご一緒した岡安トラベルヘルパーのスマイルレポートです。



とても穏やかな温かい雰囲気です。お嬢様、お孫さんたちはアメリカ・シアトルの生活が長く、良い意味で感覚がほぼアメリカ人、とても気さくな方たちでした。ご入浴されるとお身体力がスッと抜け、とてもリラックスされ満面の笑顔。その後の夕食では歌、踊りも飛び出し、次男のジミーさんに対し「これを食べなさい」「あれも食べなさい」と指示。必死に頬張るジミーさんの姿に大喜び！！6名の夕食会でしたが大宴会と盛り上がりました。「去年よりも元気になっている！！」「旅行の力は計り知れない」と皆様喜んでおられました。また来年の夏お目にかかれる事を楽しみに、ありがとうございました！！

息子さんのご結婚式で涙 今度はお孫さんと東京オリンピック

お父様は結婚式参列をあきらめていらっしやいましたが、新郎新婦の強い希望によりトラベルヘルパーがご一緒することで参列が可能になりました。ご案内した相原トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

東京に住んでいるご長男様の結婚式ということで、長崎から上京してこられたF様。ご病気になられてからほとんど外出の機会はなく、初めは来ることを諦めていたそうですが、長男様夫婦、次男様の強い希望でトラベルヘルパーを利用しての結婚式参列を決めたそうです。



式の前日はとても楽しみにされていて、オリンピックの開催地が決まるかどうかも気になって、なかなか寝付けずにいましたが、起きて東京開催と分かったと泣いて大喜びされていました。「結婚式の前にこんなに泣いたら、本番で流す分の涙がなくなっちゃいますよ～」なんてお話をしていましたが、式から披露宴までずっと泣いていたF様。良い話、良い場面にはめっぽう弱いという一面がみられました。せっかくの東京です、帰る日の午前中スカイツリーをご案内すると、「こんなに高いのか、TVとは全然違うね！」。羽田空港でお見送りの時にしっかりと握手をして、やっぱり泣きながら「来られるなんて思っていなかったよ。次は孫が生まれたら来たいし、オリンピックにも一緒に観に行きたいね！ありがとう、ありがとう」と、嬉しい言葉をいただき長崎へ戻られました。

お母様のお見舞いとメイドカフェ♪

いつもご利用いただいている健様。

今回のお出かけ先は、お母様の暮らすホームと、秋葉原のメイドカフェ。まずは、お母様のホームへ。最近体調を崩したお母様のお見舞いに。お二人で顔を見合わせて、アイコンタクト！今までトラベルヘルパーと一緒にいったご旅行や外出の思い出の画像をデジタルフォトフレームで一緒にご覧頂きました。次々に変わる思い出の画像を一緒にご覧になるお二人。後ろ姿からもお二人の愛情の絆が見えて取れるよう。。。健様、お母様とのほのぼのとした時間を過ごして、さあ、今度は秋葉原のメイドカフェへ、出発で一す！！

電車が大好きな健様、大好きな電車に乗れてウキウキワクワク、思わず笑いがこみ上げます。



ワカモノであふれる街、秋葉原。メイドさんもいます。カフェでは、お写真は撮れませんでしたでしたが、メイドの人と一緒に写真をとってサインしてもらいました。なんだか笑顔、はじけてる。(一緒に写っているのは大岡トラベルヘルパー。大岡トラベルヘルパーも満面笑顔のようだ。。。)

メイドカフェから帰って、グッズをひろげて、まだまだ楽しんでいる様子。お母様のお見舞い、秋葉原のメイドカフェ、とても楽しいあつという間の健様の一日のお出かけでした。

★★ 事業本部ヤスカワコラム「ゆるゆる通信」★★

趣味で太極拳をやっています。先日、先生がおっしゃっていたのですが、87歳で太極拳を始められた方が、どんどん元気になっていて「太極拳に出会えてよかった」っておっしゃっているそうです。旅行にしても、趣味にしても、本当に生きがいて大切なんですなあ。

ちなみにヤスカワは27歳から始めたので、その方より60年も早く出会えたことになります。一生できるスポーツをしようと始めたのは間違いではなかった、と確信しました。これからもがんばります。

トラベルヘルパー®は
介護・看護の資格を
持ち、旅先や外出先
での介護技術を学
んだプロの外出支援
専門員です。

お問い合わせは、

株式会社SPI あ・える倶楽部

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13トッピル 10F

TEL 03 (6415) 6480

発行人：篠塚千弘

編集：事業本部

FAX03(6415)6488 ホームページ www.aelclub.com

「ここにこ通信」に掲載されている全ての画像・文章・情報等は著作権により保護されております。著作権者の許可なく内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。